



MEGURO KAKERU

駆ける

めぐろ駅めぐり Vol.3

大岡山駅～知と暮らしが調和する区境の街～

ツタが絡まる
印象的な駅舎と東急病院←東京工業大学
百年記念館

「東工大」から「東科大」へ →

CONTENTS

- p.1 めぐろ駅めぐり「大岡山駅」
- p.2 支部長ご挨拶
役員紹介
支部定時総会・体験記
- p.3 災害協定再締結
新人研修会・懇親会開催
新人研修・体験記
- p.4 マイナ申請サポート業務特集
～5
研修会・体験記
申請サポート・体験記
5支部合同研修会開催
- p.6 東京都行政書士会定時総会
体験記
目黒支部 社会科副読本に掲載！
企画開発部に突撃インタビュー
支部研修会開催
- p.7 新入会員紹介
支部会員異動
- p.8 支部の動き
行政書士無料相談会
政治連盟目黒支部の活動
支部からのお知らせ
編集後記

都心方面へは東京メトロ南北線と都営地下鉄三田線に乗り入れし、西へは東急東横線との簡単な乗り換えで元町・中華街に至る横浜方面へのアクセスも良好なばかりか、東急新横浜線乗り入れにより乗り換えなしで新横浜まで直行する電車にも乗れる東急目黒線と、大井町から自由が丘や二子玉川などの個性的な街を結ぶ東急大井町線が交差する東急大岡山駅。いずれの線でも急行停車駅なのだが、駅上のビルは全部が東急病院であり、テナントの入った商業施設としての駅ビルではないし、ターミナルと言っても比較的こぢんまりとした駅である。

この大岡山駅、目黒区の地名である大岡山の名がついてはいるが、実は駅自体は目黒区ではなく大田区北千束に存する。一方、駅の正面にそびえる東京科学大学（地元民にとってはいまだに「東工大」なのだが）の正門や百年記念館と称される特徴的な建物、駅前ロータリーを挟んだ向かい側の東京科学大学蔵前会館等があるのは目黒区大岡山二丁目となる。大岡山はまさに目黒区と大田区の区境の街なのだ。

大岡山という街は、基本的に「交通の便もいい住みやすい住宅街」である。あえて街のランドマークといえば、やはり前述の東京科学大学だろう。と言うか、この大学も目黒・大田の両区にまたがっているのだが、目黒区大岡山という街に限れば他にはこれといった名所旧跡など思い浮かばない。駅から南にいけば、桜の名所でボートにも乗れる洗足池公園も徒歩圏ではあるが、こちらは大田区であり、最寄り駅も東急池上線の洗足池駅である。

さてこの東京科学大学、東京工業大学であった時代から「国立理系の雄」として君臨する大学であり、多くの理系エリートを輩出していることもあるのか、地元でも「ここの学生さんは学研肌の真面目な研究者タイプ」というイメージが定着しているようだ。実際、大岡山の街の居酒屋や夜の街角などでも飲んで騒ぐこの学生さんたちなど見たことがない。彼らは近くの自由が丘などの繁華街で飲んでいる

のかもしれないが・・・。「学部にもよるけど、課題の研究に追われる学生たちは、研究室で深夜までデータ取ったり観察したりしているから、実際に忙しくてあまり飲んでいる暇はないかもね。」とは、大岡山の居酒屋で隣り合ったこの大学の准教授の弁。このあたりは、私立大文系出身の筆者にはちょっと想像がつかないのだが。

そんな「東工大気質（東科大気質というべきか?）」を反映してか、大岡山では「ファッションやグルメで流行を担う若者文化」なるものは見受けられず、「流行の先端を行く店」などもあまりない。（学生さんたちは流行よりも「技術」の先端に行くことに忙しいのだ。）また、基本的に住宅地であるこの街は古くからの住人も多い。

大岡山の街では、「今や衰退した」、「昔はもつとにぎやかだった」などといわれつつも、昔ながらの商店街・商店会が頑張って活動しており、氏神様のお祭りに始まって盆踊りや福引きなどの絵に描いたような「昭和の商店街イベント」が今でも商店街を挙げて開催されている。また、居酒屋チェーンの老舗『養老乃瀧』などが入居する駅のそばの「この街最大の飲食店ビル」は、建物自体もテナントも昭和な雰囲気。おしゃれな街というイメージの自由が丘の隣町である大岡山だが、街自体がどこことなくレトロで庶民的なのである。それでいて、いわゆる街そば屋とは一味違ったグルメ系蕎麦屋2軒が至近距離で覇を競っていたり、立ち飲みのためこ焼きバーがあったり、コンクリート打ちっぱなしの内外装でカウンターのみ・コースのみの焼鳥屋があったり、根強いファンが多いというテレビ東京の番組『孤独のグルメ』に登場した海鮮定食屋があったりもする。

住宅街である大岡山は、わざわざ出かけていく街・遊びに行く街ではないかもしれないが、住んでいる人には便利で心地いい普段着の街なのである。（吉本 昌広）



支部長 ごあいさつ

目黒支部支部長 中島 貴史

東京都行政書士会目黒支部長の中島です。会員の皆様におかれましては、日頃より支部活動へ多大なご尽力とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本年1月の改正行政書士法施行を受け、従来非行政書士による無資格での介入が懸念されていた業務についての問い合わせが増加するなど、適正な業務運用への関心の高まりを感じております。こうした流れの中、7月21日には政府の「骨太の方針2026」が閣議決定されました。本文中には「自治体AX/DX推進」と共に「改正行政書士法を踏まえた適切な対応」が明記され、国の最重要方針に当士業が盛り込まれたことは大変画期的であり、社会的な期待の高さを痛感しております。

また当支部においては、5月に目黒区との災害時協定について疫病への対応を盛り込んで再締結を完了し、

8月からは目黒区より「マイナンバーカード申請サポート業務」を受託し、事業がスタートいたしました。このように行政書士への期待と役割は拡大の一途をたどっています。

しかし、この追い風に甘えることなく、多様化するニーズに応えるべく我々行政書士一人ひとりが更なる研鑽を重ねていかなければなりません。大きな変化と期待が寄せられる今だからこそ、独立した専門家として互いに切磋琢磨し、支部の強力な連携のもとで地域社会の信頼に応えてまいりましょう。

最後に、会員の皆様のご健勝ご多幸をお祈りいたしまして、また、支部の更なる発展を祈念いたしまして、支部長の挨拶とさせていただきます。

支部新役員一覧

支部長	中島 貴史	(兼企画開発部長)
副支部長	浅見 雄介	
副支部長	佐藤 雄一	
副支部長	片山 雅文	(兼研修部長)
理事	八木 和真	(総務部長)
同	伊藤 究	(法規部長)
同	木佐木 慶子	(厚生部長)
同	植田 健一	(会計部長)
同	有我 昭一	(市民法務部長)
同	下道 朋絵	(広報部長)
監事	古川 真理	



浅見副支部長



佐藤副支部長



片山副支部長



八木理事



伊藤理事



木佐木理事



植田理事



有我理事



下道理事



古川監事

目黒支部定時総会開催 ～下目黒住区センターにて39人が参加、活発な議論を経て議案が可決



<体験記> 令和8年東京行政書士会目黒支部総会に参加して 鈴鹿 光次

私は令和8年4月22日に開催された東京行政書士会目黒支部総会に議事録署名人として参加した。例年同様、昨年度の活動・収支・監査報告、本年度事業計画・予算の承認等の議案が議事にかけられた。特筆すべきは支部執行部が目黒区役所と協力して新規に実施する「マイナンバーカード申請サポート業務」の案内及び支部役員選任手順改訂の議案であった。支部役員選任手順改訂の要点は役員選任手順を更に詳細に記し、併せ役員立候補手順を厳格化することにある。

議事では事前提出質問に基づき活発かつ詳細にわたる議論が行われたところ、支部の現状及び諸課題の理解に大いに資する内容であった。総会参加者が今後とも建設的かつ真摯に議論に臨むことは、支部の更なる発展に重要であると考えます。



5月18日、目黒区役所4階の議員室にて、区と東京都行政書士会目黒支部との、「災害時における被災者等の支援に関する協定（以下、災害時協定）」締結式がおこなわれた。

調印は恭しく終わることができたが、実はそもそも目黒区との「災害時協定」は、今回再締結となる。

コロナ禍より前に、一度締結されていたが、その後われわれは未曾有のウイルス災害を経験し、さらには今後の、異常気象による想定外の水災害や都心直下型の大地震にも対応できる内容にアップデートするため、内容の一部を修正加筆したものである。

また、罹災証明書の発行、申請のほか、様々な箇所で行政書士のサポートが入ることで、コロナ補助金の際にも散見されたような、誤った申請が発生（横行も）しないようにする。そのため、発生する日当等の予算化についても今回の災害時協定では触れている。

契約締結の席には、目黒区長をはじめ、副区長以下職員の方々のほか、前区議会議員河野陽子さん、小野瀬康裕議員、佐藤豊議員、川原伸昭議員の同席もあり、行政書士会との協力関係の構築を重要視して頂いているのが伝わる式であった。

（佐藤 雄一）



締結式後は防災についての区長との意見交換の時間も設けられた

新入会員研修会開催、ようこそ目黒支部へ！



新規登録・他支部からの異動で新たに目黒支部に加入した会員を対象とした支部主催の研修会が6月19日、下目黒住区センターで行われた。

目黒支部とは？といった支部についての導入、そして佐藤副支部長による研修が行われた。

研修会の後は懇親会が開催され大いに盛り上がった。



<体験記> 新入会員研修会に参加して

石原 圭子

6月19日、東京都行政書士会目黒支部の新入会員研修会に参加した。

まず、驚いたことは、佐藤副支部長の「実践講座」に入る前に、私達新入会員の中から、既に起業後軌道に乗った一例の話を聞いたことだ。事務所名の工夫、固定電話の準備、心構えなど詳しく教えてもらえた。最初の電話が来たときに、断らないよう踏ん張り、支部の先輩を頼りに対応したということが印象的であった。このように既に支部の方からいろいろな支援をいただいている例を聞いて心強く思った。

続いて、佐藤副支部長から、事務書開設後どのような分野の仕事が望ましいかという説明があり、さらに相続業務（生前の対策中心）についてどのように対応しているか具体的に教えていただいた。

懇親会をきっかけに期待される会員間のシナジー



下目黒住区センターでの研修に引き続き、会場を権之助坂の貸し切りダイニングバーGASSEに移して新入会員を歓迎する懇親会を開催した。

研修は少々硬めの内容であったが、懇親会は立食形式で、ドリンクを飲みながら軽食をつまみ、参加者同士がざくばらんに語り合い互いの心の距離を縮めた。

新入会員の皆様の経歴は様々で、既存会員とのシナジー効果で目黒支部の層が厚くなることが期待できるとの感触を得た。会は大いに盛り上がり、中締めのアとも散会しがたい雰囲気でも時間ギリギリまで語り合う参加者の姿が見られた。

今後も新入会員の皆様から、目黒支部で登録をしてよかったと言ってもらえるような懇親会を企画したい。（木佐木 慶子）

ついに始まったマイナンバーカード申請サポート業務



2026年8月3日より、目黒区から当支部が業務委託を受け、マイナンバーカード申請サポート業務が開始となった。

マイナ保険証のように「持つメリット」よりも「持たないデメリット」が大きくなってきた昨今、目黒区役所にも駆け込みの申請者が都度来庁するので、区職員の負担軽減を私たちが担うというものである。

当支部から2名が平日の開庁時間に常駐する事となり、「官公署に提出する書類を報酬を得て」申請書の記入サポートをするもので、この業務はまさしく瞭然たる我々の職務であって、そのような意味でも目黒区との委託業務は、業界内外から注目された期待のプロジェクトであり、私たちの果たすべき職責が強く求められるのである。（浅見 雄介）



マイナンバーカード申請サポート業務研修



業務への参加希望の会員は3回の研修会に参加、業務に必要な知識と技術を身に付けた



↑マイナンバーカードの概要について区職員の方から詳しく解説を頂く

申請書に貼付する証明写真の撮影研修。いくつかあるNG例にならないよう、実際に撮影してコツをつかんだ↓



↑写真撮影の後には印刷、規定を満たすトリミングの操作を実際に窓口で活かせるよう実習



<体験記> 区民に寄り添う第一歩 ～研修を終えて～ 小川 佐久良

マイナンバーカード申請サポート業務の委託開始に向け、3日間の研修を受講した。研修では、区の担当者から申請手続きの流れや留意点について説明を受け、2日目には写真撮影の実践研修も行われた。会員同士で交代しながら撮影や写真作成を体験し、実際の業務をイメージしながら理解を深めることができた。

各回の終盤には質疑応答の時間が設けられ、申請手続きだけでなく、実際の窓口で想定される対応についても多くの質問が寄せられ、予定時間いっぱいまでやり取りが続いた。

区民に身近な行政サービスの一翼を担うことに、改めて身の引き締まる思いである。区民の皆様に安心してご利用いただけるよう、正確かつ丁寧な対応に努めていきたい。



←研修2日目は写真撮影と印刷、パスポートサイズへの裁断の実践研修であった





申請サポートで区民の利便性向上に貢献



<体験記> 申請サポートで区民の役に立つ達成感 館 素子

8月から開始された目黒区役所でのマイナンバーカード申請サポート業務に、8月7日に参加した。業務に先立ち、6、7月には戸籍住民課マイナンバーカード交付係の方から計3回の研修を受けた。

当日は午後からの参加で、引継ぎでは午前中のサポートは0件とのこと。しかし、説明を受けている最中から希望者が来られ、最終的にはサポート6件、案内3件となった。私は「持っている」

のかもしれない（笑）。

業務のメインは申請用の写真撮影である。久しぶりにデジカメを使い、撮影、印刷、写真のカットまで行う。気分は写真屋さんである。

初めての業務であったが、事前の研修と当日の引継ぎがあったため、安心して対応できた。区民の方の申請をお手伝いし、少しでもお役に立てたことをうれしく感じた。



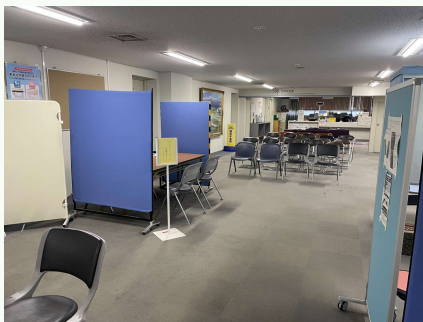
マイナンバーカード申請サポート業務の現場紹介

- 目黒区役所1階で月曜日から金曜日の開庁時間で実施中
- マイナンバーカード初回申請の写真撮影、申請用紙の作成を支部会員2名体制でサポート



「今まで作るのが億劫だったけど、そろそろ作らないと不便だから来たんです」といった区民の声も聞けた

国民年金の窓口と戸籍住民課の間に位置するブース



出典：目黒区作成マイナ申請サポート業務資料

←写真撮影スペース（手前）

「法改正と行政書士の未来」テーマに5支部合同研修会を開催



行政書士法の改正を受けて、目黒や渋谷など5支部合同の研修会が3月19日、「行政書士法改正と行政書士の未来」をテーマに渋谷区立商工会館で行われ、改正に奔走した常住豊・日本行政書士政治連盟会長が講演した。

研修会は2部構成で行われ、第1部では宮本重則・日本行政書士連合会会長が、業務の制限規定の趣旨の明確化や罰則規定の整備など行政書士法改正の概要について説明した。

続く2部では常任会長が「行政書士法成立の経緯と、法改正の効果～法改正をどう生かすか」をテーマに講演。士業の法律で初めて「デジタル社会の進展を踏まえ」との文言が

入ったことに触れ、「デジタル対応は任せたという行政書士への期待の表れ」と強調した。

講演では法改正をめぐる国会議員や役所との折衝や舞台裏も披露。

「改正を生かすも生かさないも、会員一人一人の行動にかかっている。そのための工夫が必要だ」と訴えた。

研修会には5支部以外の支部会員も含めて約120人が参加。ユーモアも交えた迫力ある常任会長の話しぶりに聞き入っていた。研修会後には会場を移して懇親会も行われ、約60人が参加、大いに盛り上がった。（片山 雅文）



常住 豊
日本行政書士
政治連盟会長



宮本 重則
日本行政書士
連合会会長

東京都行政書士会総会開催 宮本会長再選される

5月28日に開かれた午前中の東京都行政書士会臨時総会そして午後の定時総会は、厳正な空気に包まれる中、前会長の再選を決めた。特筆すべきは、その円滑な議事進行と建設的な議論の姿勢である。質問は1人2分以内、再質問は1回までという明確なルールの下、議事は極めて整然と進行した。

さらに、単なる批判に留まらず、執行部を支援し盛り立てようとする前向きな質疑が多く交わされた点は高く評価できる。規律と協調性を兼ね備えたこのような総会運営は、役員にとっても大きなやりがいとなるはずだ。業界の発展に向けた同会の健全なガバナンスのあり方は、他の組織にも示唆を与えるものである。

(有我 昭一)



← 宮本会長再選



→ 質問に立つ
中島支部長



長い1日を終えた
支部代議員



目黒支部 小中学生の社会科副読本に掲載

令和8年度の小学生・中学生向けの社会科副読本「発見たんけん目黒区版」に東京都行政書士会・目黒支部が紹介された。この冊子は目黒区内の企業・団体にスポットを当てその仕事やそこで働く人を紹介するという内容で、区内の私立を含む小学校4年生と中学校2年生を対象に3,700冊配布される。行政書士とは？行政書士にお願いできることは？などカラフルなイラストや図で分かりやすく解説されており、対象児童・生徒はもちろんのこと先生や保護者の目に触れることでより身近で親しみやすい「街の法律家」として認知度が高まることが期待されている。

～冊子への掲載を企画した企画開発部
に突撃インタビュー～



倉田企画開発部長
多岐にわたる企画開発部の業務を
わかりやすく解説いただいた



田中洋輔先生
この企画を主導され、
取材も快く受けてくださった



企画開発部とは我々会員が「気が付いていない部分」を企画・開発するのが業務であり、業務として未開拓の分野の開発や、行政書士の業務を広く社会にアピールするための企画などを行っている、と語るのは企画開発部の倉田直也部長。今回初めての冊子への掲載について、「来年度以降も継続し、行政書士業務紹介や子供たちへの法教育の実施にもつなげていきたい」と意欲を語っていた。

冊子には【出前授業可能です】の一言も添えてあり、今後目黒支部での出前授業や法教育の企画、さらには実現が楽しみである。(下道 朋絵)



社会科副読本「発見たんけん目黒区版」
←こちらからチェック【目黒区公式HPへリンク】

目黒支部主催研修会開催

行政書士で完全独立!～年商720万の方法論～

<体験記> 講師の体験談、多くのヒントが詰まった研修
REXRODE MAKOTO



松丘先生の講義



平野先生の講義



研修会を振り返ると、焦らず楽しんで取り組む姿勢の大切さを改めて実感した。平野大志先生から、ガツガツした姿勢はクライアントにも伝わるとのお話があり、自分の考えに確信が持てた。行政書士としての歩みやDM営業の実践談、目標達成を細分化して考える方法も参考になった。松丘晃先生からは、業務を一つに絞るリスクと、法改正等に備えたリスク分散の方法について学びがあった。

懇親会では初対面の先生方や接点のなかった先生方と交流でき、知らない業務も惜しみなく教えていただき、充実した時間を過ごせた。

ようこそ！目黒支部へ 新入会員紹介



市川 修二

●はじめまして。今年2月に登録した目黒支部新入会員で、目黒区内で不動産会社を経営している市川修二と申します。目黒区役所で宅建士として士業交流会に参加し、行政書士会の先生方との交流を通して、宅建業との親和性、相互補完性を感じ、登録に至りました。ご指導の程、どうぞ宜しくお願いいたします。



前川 尚久

●目黒支部に入会いたしました前川と申します。これまでは警視庁で勤務しておりました。地域の皆様に信頼される行政書士を目指し、これまでの経験を生かすとともに、時代の変化にも柔軟に対応しながら、新たな分野にも積極的に取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



富田 智子

●このたび目黒支部に入会いたしました。現在は企業法務に携わっております。今後は、ペットに関する想いを持つ方や、日本で暮らす外国人の方々のお役に立てるよう、しばらくは実務や関連分野の勉強を積み重ねてまいります。どうぞ、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



支部会員の異動



2026年8月31日現在の目黒支部会員数は146名（うち法人2）です

登録



市川 修二	目黒区中目黒5-15-4	03-3719-4156	2月
堀川 和哉	目黒区鷹番2-20-5 晃立ビル201号	03-6303-1358	2月
富田 智子	目黒区下目黒2-20-26-601号 ルジェンテ目黒	080-3063-2437	2月
前田 直輝	目黒区五本木3-17-7 行政書士法人鴨宮パートナーズ	03-5720-1170	3月
貞末 守静	目黒区上目黒3丁目14-24-102 鈴木フラット	070-9226-4649	4月
尾崎 靖太	目黒区五本木3-17-7 行政書士法人鴨宮パートナーズ	03-5720-1170	4月
前川 尚久	目黒区目黒4-26-19	03-4361-3235	5月
大内 秀彦	目黒区柿の木坂1-22-9	080-5484-2562	5月

転入



吉川 文康	目黒区五本木1-14-7	090-5765-0082	1月（世田谷支部より）
村田 一樹	目黒区洗足2-7-13洗足ビル201号室	080-6318-7081	8月（新宿支部より）

廃業



藤田 良彦	3月
藤巻 晶彦	3月
高橋 定保	5月

転出



前川 明宏	4月（豊島支部へ）
-------	-----------



目黒支部の動き

2026. 3～2026. 8

- 3月19日 5支部合同研修会
- 4月22日 支部定時総会を開催
- 4月28日 東京本会臨時総会
- 5月11日 支部役員会を開催
- 5月18日 目黒区との災害時協定再締結式開催
- 5月28日 東京本会臨時総会、宮本重則会長を再選
東京本会定時総会を開催
- 6月 5日 広報部会・厚生部会を開催
- 6月 9日 マイナサポート受託業務研修開始
- 6月19日 新入会員研修会および懇親会を開催
- 7月 3日 支部役員会を開催
- 7月17日 マイナサポート受託業務契約締結
- 7月27日 支部主催研修会を開催
- 7月31日 広報部会を開催
- 8月 3日 マイナサポート受託業務開始
- 8月19日 中小企業診断士協会との交流会開催
- 8月31日 広報誌第51号「めぐろ駆ける」を発行

編集後記



● 最近はAIがすっかり相棒になっている。仕事の補助はもちろん、子どもたちの勉強用のプリントまで作ってもらい、その便利さを実感する毎日である。一方で、今回受講したマイナンバーカード申請サポート業務の研修では、区民一人ひとりに寄り添う対応の大切さを改めて感じた。AIなどの新しい技術を積極的に活用しながらも、人だからこそできる支援を大切にしていきたい。（小川）

● 行政書士の所属支部は登録した事務所所在地により決定される。縁あって同じ支部の仲間となった会員同士、お互いに切磋琢磨できる関係でいることが理想的であろう。（木佐木）

● 私の生活になくてはならない電動自転車は大なり小なりパーツを交換しつつ、愛用し続け10年になる。炎天下でも自転車を乗り回す私を見た友人がたった一言、「自転車がかわいそう」。わが相棒のタイヤのためにも早く暑さが過ぎ去ってほしいと願うばかりである。（下道）

行政書士無料相談会

2026. 4～2026. 8

※無料相談会は毎月第4金曜日の13:00～16:00に目黒区総合庁舎で行われている。

- | | | |
|-------|--------|-------|
| 4月24日 | 佐藤 雄一 | 野澤 美樹 |
| 5月22日 | 林 道治 | 片山 雅文 |
| 6月26日 | 長谷川 直子 | 神谷 徹 |
| 7月24日 | 植田 健一 | 下道 朋絵 |
| 8月28日 | 佐藤 雄一 | 金子 航 |

支部からのお知らせ 【参加者募集】

10月11日（日）
めぐろ区民まつり
無料相談コーナー

10月14日（水）
区役所無料相談会

10月は行政書士制度
広報月間です

支部から参加者募集のメールをお送りいたしますので奮ってのご参加お待ちしております。

東京行政書士政治連盟目黒支部の活動

2026. 3～2026. 8

- 4月22日 東政連目黒支部定時大会を開催
- 5月28日 東京行政書士政治連盟定時大会に参加
- 7月31日 自民党目黒総支部政策フォーラムに参加

発行人 中島貴史
発行所 〒152-0002
東京都目黒本町6-22-3-201
Tel.03-6824-6896
編集人 東京都行政書士会目黒支部
木佐木慶子／小川佐久良／下道朋絵
HP <https://www.meguro-gyosei.com>

